

# 観光振興を目的とした新税に関する宿泊者アンケート 実施結果

## 1 趣 旨

観光振興を目的とした新税の導入検討の参考とするため、宿泊事業者の協力を得て、宿泊者の実態や新税の検討に関する意見の把握を目的としたアンケートを実施。

## 2 実施期間

令和5年11月中旬～令和6年1月9日（火）

## 3 実施方法

- (1) 紙回答：宿泊施設にアンケート回答用紙を配架
- (2) オンライン回答：ポスター及びチラシに掲載のQRコードからウェブ上の回答ページにアクセス

## 4 実施結果

(1) 回答数：770件（紙回答：591件、オンライン回答：179件）

(2) 回答概要

ア. 居住地

居住地	回答数	割合
北海道内	511	66.4%
北海道外	231	30.0%
海外	25	3.2%
無回答	3	0.4%
合 計	770	100.0%

イ. 今回の宿泊先／道内で主に宿泊する場所

	道央	道南	道北	オホーツク	十勝	釧路・根室	無効回答等	合 計
回答数	226	114	119	36	100	89	86	770
割合	29.3%	14.8%	15.4%	4.7%	13.0%	11.6%	11.2%	100.0%

ウ. 主な宿泊目的

宿泊目的	回答数	割合
観光	464	60.2%
仕事	190	24.7%
その他	47	6.1%
無回答	69	9.0%
合 計	770	100.0%

【その他回答の主なもの】

帰省、通院、介護、休養、湯治、大学の課外活動 など

## エ. 宿泊料金

宿泊料金	回答数	割合
7,000 円未満	93	12.1%
7,000 円以上 1 万円未満	238	30.9%
1 万円以上 2 万円未満	250	32.5%
2 万円以上 3 万円未満	81	10.5%
3 万円以上 5 万円未満	55	7.1%
5 万円以上	34	4.4%
無回答	19	2.5%
合 計	770	100.0%

## オ. 負担可能な税率

税 率	回答数	割合
～100 円	245	31.8%
～200 円	260	33.8%
～500 円	141	18.3%
～1,000 円	37	4.8%
無回答	87	11.3%
合 計	770	100.0%

## 【参考：結果分析】

## &lt; 1 宿泊目的と負担可能な税率 &gt;

	～100 円	～200 円	～500 円	～1,000 円	その他	無回答	計
観光	29.1%	33.8%	19.8%	5.4%	6.9%	5.0%	100.0%
仕事	38.9%	32.1%	15.8%	3.7%	5.3%	4.2%	100.0%
その他	27.7%	34.0%	21.3%	4.2%	6.4%	6.4%	100.0%

## &lt; 2 宿泊料金と負担可能な税率 &gt;

	～100 円	～200 円	～500 円	～1,000 円	その他	無回答	計
7,000 円未満	47.3%	25.8%	12.9%	4.3%	6.5%	3.2%	100.0%
7,000 円以上 1 万円未満	36.1%	34.9%	16.0%	2.5%	5.5%	5.0%	100.0%
1 万円以上 2 万円未満	26.8%	39.2%	20.8%	4.8%	4.0%	4.4%	100.0%
2 万円以上 3 万円未満	22.2%	37.0%	21.0%	7.4%	8.7%	3.7%	100.0%
3 万円以上 5 万円未満	30.9%	25.5%	20.0%	9.1%	9.1%	5.4%	100.0%
5 万円以上	32.4%	17.6%	26.5%	11.8%	8.8%	2.9%	100.0%

## カ. 希望する使途（複数回答可）

使途の内容	回答数
旅行者のニーズを的確に把握するためのマーケティング	133
北海道の地域資源を活かした観光地づくりやプロモーション	298
道内の各地域が主体的に取り組む観光施策への支援強化	218
北海道の観光を担う人材の確保・育成	249
観光関連施設の受入機能の強化（ユニバーサル化、デジタル化、脱炭素化等）	129
広域的な移動をスムーズにするための鉄道、バス、タクシーなどの交通アクセスの確保・強化	311
災害など不測の事態における、旅行者へのサポート機能の強化や旅行需要の喚起	170
その他	54
合 計	1,562

## 【その他回答の主なもの】

- ・ 歴史建造物など街の景観の美観の維持強化 ・ 無料 Wi-Fi の充実
- ・ 冬季の雪・寒冷対策（歩道のロードヒーティング等）
- ・ オーバーツーリズム対策（観光客によるゴミ問題等）
- ・ 自然保護活動 ・ 観光に関連する道路や駐車場の維持管理と環境整備
- ・ 空き家等から宿泊施設へのリフォーム費用補助
- ・ FIT 旅行者が不便を感じない町づくりへの支援
- ・ ショッピングモールやお土産等の充実 など

## キ. 自由記載欄の回答の主なもの

## ① 道税の必要性について

- ・ 海外や国内の有名観光地に負けない一流の観光地を作るため、政策に必要な財源を確保するための宿泊税を速やかに導入すべき。
- ・ 税金の目的を広く伝え、道がリーダーシップを取って有効活用してほしい。
- ・ 観光客の訪問のばらつきが大きいと思うので、集客の少ないところにもぜひ力を入れて助成し、色々な所が賑わうと良い。
- ・ 観光によるゴミなどの環境負荷を旅行者が費用負担をするのは当然。日本の観光の最大の魅力となっている「自然」「食」「温泉」の持続可能性を高める施策に使ってくれるなら、税負担したい。
- ・ 高すぎなければ良い。新税があるから北海道に行かないとは思わないし、新税により札幌以外の地方観光が活性化されるのは、とても良いことだと思う。
- ・ 導入反対。宿泊料金の値上げに繋がる。
- ・ 新税を徴収する必要はない。安定的に見込める国内の宿泊客をもっと大切にしてほしい。財源が必要なら、外国人のみから徴収すべき。
- ・ 観光客はすでに飛行機代、宿泊費、食費など、かなりの費用を払って来ている。その上、税金がさらに追加されるのは観光意欲が下がる。
- ・ 何でも税をかければ良いものではない。反対に観光離れを起こしかねないリスクも考えた方が良い。
- ・ せっかく訪ねてきてくれる観光客からわざわざ新税を設けてまでお金を取ろうという思考が理解できない。どうしてもやりたいならば任意徴収にしたら良い。

## ② 税制度について

- ・ 始まりは低価格でお願いしたい。
- ・ 北海道のためなら費用、税率等は気にしない。
- ・ 宿泊税であれば入道税の方が良い。道外発北海道行き交通機関に一律3千円を課税したらスッキリする。
- ・ 税率は、宿泊料の1～1.5%にしたらどうか。
- ・ 宿泊料金に応じて段階的に設定すべき。(例：～1万円：200円、～3万円：300円、それ以上：500円など)
- ・ 宿泊料金の1%以上は難しい。
- ・ 0円、支払いたくない。
- ・ 宿泊料金が高騰する中、入湯税に加えてさらに新税となると宿泊をためらう。
- ・ 他府県でも実施されているので特別な抵抗はないが、安易な課税であることを認識してほしい。
- ・ 観光を目的としない宿泊（ビジネス等）の場合の区分を設定してほしい。
- ・ 宿泊理由が、出張や冠婚葬祭などのやむを得ない場合でも課税されるようであれば、新税そのものに賛成できない。
- ・ 毎月の通院や検診のため、毎回必ず宿泊を要するのに、そのための宿泊にまで観光と同じように税金を課されたらたまらない。
- ・ 仕事なので、コミコミであればいくらでも可。

## ③ 使途について

- ・ 道内は移動交通手段が希薄であり、特に名所等のポイントを線や面に繋ぐネットワークづくりが重要と考えるので、こうした広域的な取組をしっかりと行ってほしい。
- ・ 交通（鉄道）の維持に特化するのなら、もう少し負担しても良い。
- ・ 外国人のレンタカーは危険。標識を理解しておらず、最近も事故があった。鉄道・バスの充実により、レンタカーがなくても観光しやすくすべき。
- ・ 新たな施設を作るなどのハード面ではなく、観光を担う人材育成などのソフト面に投入してもらえると良い。
- ・ 人手不足はどこもあるが、冬は特にホテルを循環するようなバスを増やしてほしい。
- ・ 空港での圧倒的な従業員不足が顕著であった。スムーズな旅行、満足度の高い北海道観光には入口がしっかりしていなければならず、意識をもって業務に当たるべき。
- ・ 来道者と道内在住者のどちらにもメリットがあるよう、道内在住者が道内を周遊できるような支援をしてほしい。
- ・ 安いに越したことはないが、旅行者が休憩できるようなカフェやステーションを網羅してほしい。
- ・ 大自然あつての北海道の観光であり、本質的な保護活動が必要。
- ・ 何に使われているかを明確にしていれば支払う側は高いとは思わない。北海道の温泉資源は豊富で素晴らしい。今は人材が貴重であり、その確保に使ってほしい。
- ・ 税収の投入先を明らかにして評価すること、必要ならば見直すこと。
- ・ 道と市町村それぞれができることを分けた上で導入してもらいたい。道と市町村で似たような事業に使われることが一番嫌。納税者が無駄に感じないような使途としてほしい。

## ④ その他

- 宿泊料金の便乗値上げが起きないようにしてほしい。
- 旅行者の負担にならないような制度をお願いしたい。
- 税の必要性や、道と市町村との役割分担を議論すること。
- 新税の計画自体が、まだ世間に知られていないように思う。もっとオープンにして議論すべき。
- ビジョンが曖昧。明確なビジョンが国民、道民を納得させると思う。

以上

## &lt; 宿泊者アンケート（日本語版） &gt;

観光振興を目的とした新税に関する  
**宿泊者の皆様へのアンケート**

道では、北海道を旅行される方々が安全・安心、快適に滞在できる、満足度の高い観光地づくりを進めるため、宿泊者を対象とした観光振興を目的とする新税の導入を検討しています。道内の宿泊施設に宿泊される皆様から幅広くご意見を伺いたいのので、アンケートにお答えいただき、率直なご意見・ご感想をお聞かせください。

**次の設問にお答えください**

**1 お客様について** 該当する項目に○をつけてください

① お住まい 

北海道内	北海道外	海外（国名）
------	------	--------

② 今回のご宿泊／道内で主に宿泊される場所（市町村名）と主な目的  
( )市・町・村 

観光	仕事	その他（ ）
----	----	--------

③ 今回のご宿泊／道内に宿泊される際の宿泊料金（1泊あたり）  

7千円未満	7千～1万円	1～2万円	2～3万円	3～5万円	5万円以上
-------	--------	-------	-------	-------	-------

**2 新税について**

① 新税の使いみちとしてどのような取組を期待されますか。望ましいものにチェックを入れてください。

旅行者のニーズを的確に把握するためのマーケティング  
 北海道の地域資源を活かした観光地づくりやプロモーション  
 道内の各地域が主体的に取り組む観光施策への支援強化  
 北海道の観光を担う人材の確保・育成  
 観光関連施設の受入機能の強化（ユニバーサル化、デジタル化、脱炭素化等）  
 広域的な移動をスムーズにするための鉄道、バス、タクシーなどの交通アクセスの確保・強化  
 災害など不測の事態における、旅行者へのサポート機能の強化や旅行需要の喚起  
 その他（ ）

② ご負担いただく税率について、どの程度までならご負担可能ですか（下記の選択肢に当てはまらない場合は、③の自由記載欄にご記入ください）。

～100円	～200円	～500円	～1000円
-------	-------	-------	--------

③ 道の新税に関し、全体を通じご意見等があればお聞かせください。

ご回答は、アンケート回収ボックスに入れてください。

このアンケートは、インターネットからもご回答いただけます

北海道経済部観光局観光振興課 観光事業担当 011-206-6896

## &lt; 宿泊者アンケート（英語版） &gt;

**Survey for a new Accommodation tax**

To promote the development of safe, comfortable and highly satisfying tourist destinations, the Hokkaido Government is considering the introduction of a new tax on overnight stays.

**Share your opinions on a new accommodation tax for tourism promotion!**

**1 Basic information about you** Please circle your response.

① Place of residence  

Hokkaido	Japan outside of Hokkaido	Outside of Japan (Country: )
----------	---------------------------	------------------------------

② Place of stay during this trip / Place where you often stay in Hokkaido (Municipality)  
( ) City/Town/Village

③ The main purpose of this trip / your stays in Hokkaido in general  

Tourism	Business	Other ( )
---------	----------	-----------

④ Accommodation fee (per night) during this trip / your stays in Hokkaido in general  

- ¥6,999	¥7,000 - ¥9,999	¥10,000 - ¥19,999	¥20,000 - ¥29,999	¥30,000 - ¥49,999	¥50,000 -
----------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-----------

**2 Your opinion on the new tax for tourism promotion**

① What kind of projects should revenue from the new tax be allocated to?

Marketing to comprehend the accurate travelers' needs  
 Developing tourist destinations and promotion that reflect the strengths of Hokkaido  
 Supporting the tourism policies that local organizations take on  
 Employing and training human resources who support tourism industry in Hokkaido  
 Strengthen the function of tourist facilities (like universalization, digitalization, decarbonization, etc.)  
 Securing and strengthening transportation access such as railways, buses, and taxis etc. to make long-distance travel easier  
 Enhancing the support system for travelers and stimulating tourism demands in case of disaster or unexpected circumstances  
 Other ( )

② Which tax rate seems most reasonable to you? Please provide a specific rate in the box for question ③ if your answer is not included in the options below.  

Max. ¥100	Max. ¥200	Max. ¥500	Max. ¥1,000
-----------	-----------	-----------	-------------

③ Please share your opinions on the new tax.

Put this sheet in the box. **survey on website**

Tourism Promotion Division, Hokkaido Government TEL +81 11-206-6896